

いつもあなたのそばに…

民生委員・児童委員

広げよう 地域に根ざした思いやり

『ちょっと誰かに相談したい』 と思っ... いませんか

民生委員・児童委員は、皆さんに福祉全般に関するさまざまな悩みや問題が生じたときに、皆さんの立場で力になってくれる身近な相談相手です。また、地域福祉の推進活動においても活躍しています。

12月1日の委員一斉改選では、493人が厚生労働大臣から3年任期で委嘱され、市内の各地域で活動していきます（委員数は12月1日現在の定数）。

今回は、委員制度創設90年の歴史ある民生委員・児童委員についてお知らせします。

※問い合わせ 福祉総務課（☎2998-9113・FAX2998-1147）



▲総会

活動のいろいろ

▶地域活動「竹炭作り」



明るいまちづくりをめざして

ひとりで悩まないで



●生活に関すること



●子育てに関すること



●高齢者・障がい者に健康・医療に関すること

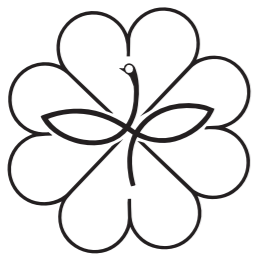


●子育てに関すること

【民生委員児童委員信条】

- 一、わたくしたちは、隣人愛をもって、社会福祉の増進に努めます。
- 一、わたくしたちは、常に地域社会の実情を把握することに努めます。
- 一、わたくしたちは、誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます。
- 一、わたくしたちは、すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めます。
- 一、わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。

民生委員のマークとその由来



昭和35年に公募で選ばれました。幸せのめばえを示す四葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕をあらわしています。

★民生委員・児童委員の主な活動と行政協力★

実施月	活動名	実施機関
年間を通して随時	●福祉相談や支援活動、必要な情報提供等	市および関係機関との連携による
5月下旬	●総会への参加	市民生委員・児童委員連合会
6月ごろ	●要介護高齢者実態調査 ●単身高齢者保養事業の案内	市高齢者支援課
9月	●各地区敬老会事業 ●交通安全声かけ運動（1月ごろまで）	各実行委員会 県交通安全課
11月ごろ	●ねたきり老人等介護者手当支給事業の申請事務補助（約300人） ●ポーターライン（低所得）世帯調査 ●赤い羽根共同募金運動（特別協賛募金）への協力	市高齢者支援課 市生活福祉課 埼玉県共同募金会所沢市支会（所沢市社会福祉協議会）
年度末ごろ	●全体研修会への参加	市民生委員・児童委員連合会
年間を通して月1回程度	●定例会や研修会等への出席	各地区民生委員・児童委員協議会
年間を通して年1回程度	●在職年数に応じた研修会への参加	埼玉県社会福祉協議会
年間を通して不定期	●研修会への参加 ●各種講演会等への参加	市福祉総務課 ほか

◎上記以外にも福祉にかかわるさまざまな活動をしています。

民生委員・児童委員を紹介します

民生委員・児童委員は、それぞれ担当地区を受け持っています。ご相談などがある場合は、担当の民生委員・児童委員を紹介します。

問い合わせ 市役所1階・福祉総務課（☎2998-9113・FAX2998-1147／午前8時30分～午後5時）

★こうして委嘱されます★

社会・児童福祉に対する理解と熱意があり、地域の実情に詳しく希望がある方の中から、次の①～④の流れで推薦および審査を経て委嘱されます。

- ①地区推薦会からの推薦
- ②市推薦会からの推薦
- ③県知事の推薦
- ④委嘱

★協議会と連合会★

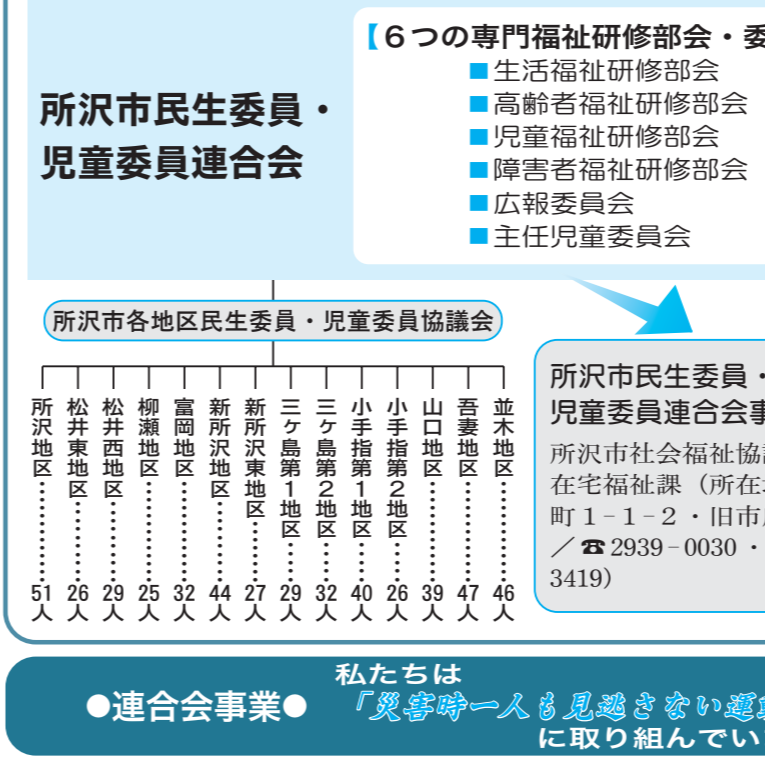
各地区民生委員・児童委員協議会は、民生委員法で定められた組織です。市では、14の協議会が組織され、毎月1回の定例会などを通して、会長を中心に意見交換や日常の活動における問題解決に取り組んでいます。

さらに、493人の全委員（14協議会）で組織された所沢市民生委員・児童委員連合会には、6つの専門福祉研修部会・委員会があります。


★主な活動★

- 福祉全般にかかわる相談や援助活動
- 援助を必要とする方に対して、福祉サービスが適切に利用することができるよう、必要な情報の提供や援助
- 児童虐待や保護を必要とする児童を発見した際の児童相談所や市との連携
- 行政機関からの依頼や担当地区把握のための世帯および高齢者などの調査
- 本人申請に基づく、無職や扶養の事実などを確認する調査書の発行
- 行政機関が実施する各種事業への協力

★民生委員・児童委員組織★




心を大切に 人のかかわりを



新井 啓司さん
(西所沢在住)

民生委員の仕事に就いて、最初の1年目は地域の問題などの実情を把握するために、自分の足でくまなく歩いて声かけなどを行いました。心を開いてくれないひとり暮らしのお年寄りの方が、趣味の話を通して打ち解けて信頼関係が生まれたときは、本当にうれしく思いました。民生委員の活動は多岐にわたり、地域のさまざまな問題にかかわる重要な役割を担っています。人と人とのつながりを大切に、地域のために活動することを心がけています。

ネットワークを大切に



笠原 シズ子さん
(緑町在住)

私は、高齢者みまもり相談員としてひとり暮らしのお年寄りのお宅を訪問し、安否確認を行っています。地域の中で孤立したお年寄りの方にとって、民生委員はとても力強い存在です。一方で、その活動内容や地域の福祉サービスをご存じでない方もたくさんいらっしゃいます。こうした制度をPRし、地域のネットワークをつくるのが大切だと思います。今後も民生委員との連携を密にし、1人でも多くのお年寄りの方の支えになればと思います。